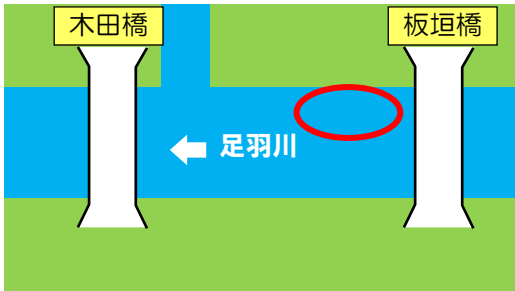


アユの稚魚放流体験

日時：平成28年5月30日(月) 10:30~11:30
 場所：板垣橋下流右岸 砂礫河原
 主催：足羽川漁業協同組合
 後援：福井県水産課、河川課
 参加者：福井佼成幼稚園60名、やわらぎ木田認定保育園21名、青い鳥こども園10名、福井エンゼル幼稚園65名、三谷館認定こども園12名、つぼみ幼稚園10名、みどりこども園40名、めいりん保育園32名、報徳幼稚園15名、先生他、合計300名

内容
 足羽川の福井市街地において幼稚園児らによるアユの稚魚放流を実施。稚魚の放流を福井市街地で実施するのはH22から始まり、今回は7年目。
 園児たちは稚魚に触ったりして大興奮、「また会おうね」「大きくなってね」と声を掛けて、アユをそっと放っていた。あわせて紙芝居による川遊びの安全指導を行った。



はれた日に行こう！
 にごたら あそぼない！
 はだして 川に入らない！
 かならず おとなの人と行こう！

川遊びの安全指導紙芝居

「アユ大きくなあれ」
 園児 足羽川に鱒匹放流
 足羽川漁業関係者(「つばね」や「なま」)は30日、福井市街地の足羽川右岸で、市内の幼稚園児らを集めてアユの稚魚約二千匹を放流した。園児は大きくなってねと声を掛けて、バケツを渡って稚魚を放した。約270人が参加。同組合放流委員長の村和吉(56)が「放したアユは秋までに大きくなると期待。子どもが来年川へ戻って来ると優勝した」。

園児は川内水面を空手ですくい取り、バケツに入れて持ち帰る。放流した稚魚をバケツに入れて、川に移動して順番に放流。川岸にバケツに入れたアユ放流する園児は30日、福井市の板垣橋近くの足羽川

と声をかけていた。福井市の福井佼成幼稚園の池田美ちゃん(5)は「元気に泳いでいた。大きくなってほしい」と話していた。

5月31日(火) 福井新聞

一滴水
 ◇…福井市内の園児たちが30日、同市勝見2丁目の足羽川で稚アユの放流を体験した。

◇…川や生き物に親しんでもらおうと、足羽川漁協が毎年、川沿いの幼稚園などに声を掛けている。福井佼成幼稚園など9園の270人が参加した。

◇…子どもたちは、バケツの中で泳ぎ回ると声をかけていた。

「アユ大きくなあれ」
 園児 足羽川に鱒匹放流
 足羽川漁業関係者(「つばね」や「なま」)は30日、福井市街地の足羽川右岸で、市内の幼稚園児らを集めてアユの稚魚約二千匹を放流した。園児は大きくなってねと声を掛けて、バケツを渡って稚魚を放した。約270人が参加。同組合放流委員長の村和吉(56)が「放したアユは秋までに大きくなると期待。子どもが来年川へ戻って来ると優勝した」。

園児は川内水面を空手ですくい取り、バケツに入れて持ち帰る。放流した稚魚をバケツに入れて、川に移動して順番に放流。川岸にバケツに入れたアユ放流する園児は30日、福井市の板垣橋近くの足羽川

と声をかけていた。福井市の福井佼成幼稚園の池田美ちゃん(5)は「元気に泳いでいた。大きくなってほしい」と話していた。

るアユに見入り「元気い」「おなかは銀色」と興味津々。時折小雨が降る中、体長9センチほどに育ったアユ計2000匹を放った＝写真。めいりん保育園の前川明梨ちゃん(5)は「大きくなってね、ばいばーい」と話し掛けながらアユを見送っていた。同漁協のアユ釣り解禁は6月11日。(鈴木あや)

5月31日(火) 日刊県民福井